欧州景気の低迷、著しい円高、大規模災害等の影響の中で、営業増益を達成しました。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社グループの2012年3月期（2011年4月から2012年3月）の連結業績をご高覧いただくにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社は、2012年3月期（2011年度）から2014年3月期（2013年度）までの3カ年を計画期間とする中期経営計画『Gプラン2013』をスタートさせました。当社グループが将来にわたって持続した成長を実現することに力点を置き、1）成長の実現・規模の拡大、2）「真のグローバル企業」への進化、3）「コニカミノルタ」ブランドの認知度向上、の3点を基本方針としています。

その初年度となる当期は、東日本大震災やタイの大洪水など未曾有の災害によりサプライチェーンが分断され、加えて著しい円高が進行するなど、当社を取り巻く経営環境は、厳しい状況が続きました。しかしながら、これらの影響を最小限に食い止め、目標達成に向けて主力製品の販売拡大や経費管理の徹底など諸施策にグループ一丸となって取り組んだことが奏功し、連結売上高は減収となったものの、営業利益は増益となりました。

なお、株主の皆様への期末配当につきましては、予定通り1株あたり7円50銭の配当を実施いたします。支払い済みの中間配当7円50銭と合わせた年間配当金は、1株あたり15円となります。

『Gプラン2013』の2年目となる2013年3月期（2012年度）は、当社を取り巻く国内外の情勢は依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されますが、本計画の諸施策の取り組みを確実に成果に繋げ、“力強く成長を続け、社会から必要とされる企業”の実現を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2012年5月

コニカミノルタホールディングス株式会社

代表執行役社長